

令和6年度 まちづくり移動町長室 開催結果概要

町立体育館

日時：令和6年7月6日(土)14:00~16:00

場所：町立体育館

参加者：13名（ほか地区長4名）

役場新庁舎整備等の進捗状況について

新庁舎の執務環境について

参加者	執務室のスペースが狭くないのか。ペーパーレスを進めるにしても、各部署ある程度の図書や資料が残ると思う。また、車椅子を使用する職員にとって自由に動けるスペースが確保できているのか、みんなのトイレも2階にはないので不便にならないか。
町長	総務省の基準に沿って一定のスペースは取っているが、新庁舎移転に際し、書類の整理も行う。 みんなのトイレは1階のみだが、県の基準をクリアしている。
施設再編課	役職席を減らすなどの工夫をし、かつ車椅子も通れるよう動線を確認し効率良いレイアウトとした。

新庁舎の安全対策について

参加者	新庁舎は急傾斜地を背にしているが、安全上問題ないのか。
施設再編課	急傾斜地はレッドゾーン（土砂災害特別警戒区域）に指定されており、新庁舎は近接しているため、県に事前に相談している。県条例の基準に適合する配置とし、傾斜地から庁舎まで十分な距離を取っているので問題ない。さらに万が一の際の備えとして、擁壁を背面に立て、北側には、極力窓を設けず耐震壁を設けている。

新庁舎の日照問題・トイレ数について

参加者	南棟の影響で北棟1階・2階の日照は問題ないか。執務している職員に影響がないか。トイレの数は足りているのか。
施設再編課	日照については、北棟と南棟の間は10メートル空いており、法規に則った位置としているので問題ないと考えている。 トイレの数は、事業所の人数に応じた待ち時間の基準があり、出来るだけ待たないで済むという数を用意している。

新庁舎周辺住民への配慮について

参加者	庁舎・ラディアン・福祉会館の間に民家がある。民家の人は不自由な思いをしないだろうか。
施設再編課	事前に隣接する住民へヒアリングを行ったところ、工事中の振動などに配慮してもらえれば特段問題ないとのことだった。

新庁舎の災害時対策等について

参加者	資材や防災関係の備品などを置く倉庫を設ける必要があるのではないか。
施設再編課	庁舎の3階に防災備蓄倉庫を用意し、3日分の備蓄ができるようにする。発災により、国や協定先からプッシュ型支援により物資が送られてくる際、受け入れ体制を整えられるような仕組みづくりをしている。

参加者	震災時の仮眠室やシャワー等、職員のための福利厚生設備を要望する。町民が庁舎に避難した際も利活用できるので、ぜひ検討してほしい。
町長	シャワー室はラディアンにあるものを活用することを検討している。昼食スペースや休憩室等の設備は用意する。

ラディアン（図書館）リニューアルについて

参加者	図書館について、ガラス面をなくし、本を自由に手に取れるようにするとのことだが、持ち出しが防止できるのか。
町長	図書館の本については、大和市のシリウスのように盗難防止のIC タグを付けるなどの対策を考えている。

参加者	児童コーナーの移動により、今配架されている子どもの本が置ききれぬのか、また、子どもの声が2階に響かないか、雑誌新聞コーナーのソファなどのゆっくりできるスペースがなくなってしまうのではないか。
町長	児童コーナーの本を減らす予定はない。また、声が筒抜けにならないように防音の壁を設ける。雑誌新聞コーナーはゆとりある空間とし、大人も子どもも居心地の良い場とする。

参加者	コワーキングスペースを設け、仕切りをつけるようだが、学習室は図書館2階にある。現在のロビーの方が子どもたちが話しながら勉強していて、子どもたちにとって使いやすい空間だと思う。
町長	仕切りのあるブースのみではなく、ロビーのテーブルも残す。2階の学習室も残す。細かい設計はこれからになるので、ご意見を踏まえ検討していく。

参加者	大和市のシリウスや海老名市の図書館はいずれも指定管理者制度を導入している。ラディアンも指定管理者制度を検討したらどうか。
町長	指定管理にするとかえってコストがかかるため、研究・検討の状況である。

（仮称）福社会館について

参加者	福社会館はボランティアの方も使うとのことだが、災害が起きた場合、1階が社会福祉協議会と会議室があると、ボランティアセンターを設置するには狭いのではないか。
町長	2階の会議室を想定しているが、ご意見を踏まえ、いざという時の対応を改めて検討する。

新庁舎建設等に伴う財源について

参加者	今後私たちの負担はどうなるのか。町税は増えるのか。
財務課	税金は法律や条例に基づき税率が定められているので、新庁舎建設等により、税金が上がることはない。
参加者	基金はなぜ残しておくのか。
財務課	他の公共施設の整備や災害対応時などに備えておく必要があるためである。
参加者	緊急防災・減災事業債は、新庁舎建設やラディアンの大規模改修に使えるのか。
財務課	緊急防災・減災事業債は、災害対策本部や応援職員の受け入れ施設等が対象となるため、新庁舎については、総面積の3割程度の部分が対象になると見込んでいる。 一方、ラディアンは現行施設の大規模改修とリニューアルであるため、緊急防災・減災事業債ではなく、同じく交付税措置があり、施設の長寿命化などに活用できる公共施設等適正管理推進事業債などを活用する予定である。
参加者	大型の建設事業等が続くが、教育や福祉関係などの町民サービスが低下しないよう進めて欲しい。
町長	無駄を省き業務改革を実行し、町民サービスが低下しないよう進めていく。

町の状況・今後の施策について

駅前複合施設について

参加者	町民センター機能は新庁舎の計画に取り込まれているのか。
施設再編課	駅前の以前公民館があった場所（駐車場）に、駅前複合施設を令和 13 年以降建設予定で、その中に貸館機能を設ける他、ホテル跡地の福社会館にも貸館機能を設ける。
参加者	山西側の地区は役場が遠くなるので、駅前複合施設に町役場の機能を置いてもらいたい。
町長	駅前複合施設には観光協会を置くことを考えている。駅前で町の玄関となる場所なのでふさわしい機能を検討していく。

現庁舎跡地利用について

参加者	現庁舎を解体した後、かなりの急斜面だがどのような形で維持していくのか。
施設再編課	現庁舎や町民センターは何段かにわたって擁壁が建てられている。新しく何か作る場合は、擁壁を直す必要があると考えており、状況をモニタリングしながら判断していく。
参加者	現庁舎と町民センターの跡地利用の方向性はいつ頃決まるのか。
施設再編課	新庁舎の建設予算が成立したタイミングで、どのような活用が可能か速やかに検討に入る予定である。

温水プールの活用について

参加者	廃止した温水プールは今後どうなるのか。
施設再編課	現在、市場調査委託のプロポーザルを募集している。今年度市場調査の結果により、どのような活用ができるか方向性を示していきたい。

公園整備について

参加者	児童公園の中で、ベンチが使えなくなっている所が何か所もある。担当者から毎年少しずつ直していくので、何年かかかると言われた。町民にとって日常的に使う場所であり、早急に進めてもらいたい。
町長	撤去と新設を同時に行った方が効率的であるため、お時間をいただいているが、できるだけ早く対応する。
都市整備課	順次、使用禁止ベンチの撤去、更新を実施している。

令和6年度 まちづくり移動町長室 アンケート結果

日時：令和6年7月6日(土) 14時~15時30分

場所：町立体育館 多目的室

回答率

出席者数	17人
------	-----

アンケート回収者数	13人
-----------	-----

アンケート回答率	76%
----------	-----

